日レセクラウド レセ電ビューア設定

本手順書では、日レセクラウド用のレセ電ビューア設定を説明します。

レセ電ビューアのインストールおよび操作等は、下記 URL の基本操作マニュアルおよびインストールマニュ アルをご参照ください。

https://www.orca.med.or.jp/receipt/use/jma-receview.html

- 上部メニューバーから[設定]-[接続設定]をクリックします。
 接続設定画面が表示されます。
- 2. 接続方法を[API+DBFile]を選択します。
- 3. API タブ

御 使地段定	×
接线方法: API + DBFile	*
DES DEFile API	
APIの接続設定	
9-/0 https://ap-proxy.orca.orcamo.jp:8080	
2-9e.	
1727-H 00000000000	
☑ SSL7ライアント信証毛使用	
CA証明書ファrflic 離評 CXspi¥ca.cn	
堅明書7产f多名(*cm) 選択 C¥api¥001424_JP_u00000452_api1424.cm	
NEB7+(%&(*.pem) IR G¥apiN001424_JP_u00000452_api1434.pem	
和吉徳パスフレーズ 000000000000000000000000000000000000	
(maximum) 接进成功	
(WHETAP)	
0000	develuin.

・サーバ: VPN 経由の場合・・・https://ap-proxy.orca.orcamo.jp:8080

TLS1.2 接続サービスの場合・・・https://ap-proxy.glorca.orcamo.jp:8080

・ユーザ名:(空欄)

・パスワード:(空欄)

・SSL クライアント認証を使用:チェックする

- ・CA 証明書ファイル: ca.crt のパス
- ・証明書ファイル名:証明書ファイルのパス(拡張子が crt)
- ・秘密鍵ファイル名:秘密鍵ファイルのパス(拡張子が pem)
- ・秘密鍵パスフレーズ:秘密鍵のパススレーズ

上記設定後、接続テストボタンをクリックし、「接続成功」と表示されることを確認してください。

4. DBFile タブ

-
1
(4)
1
÷

- ・起動時にサーバから DBFile を取得する: チェックする
- ・サーバ:https://ftp.orca.med.or.jp/pub/receview/db/
- ·CA 証明書:(空欄)
- ・CA 証明書の下の欄: DBFile を保存する場所を指定します。
 ※書き込み権限があるフォルダを指定してください

上記設定後、接続テストボタンをクリックし、tbl_labor_sio、tbl_byomei、tbl_tensu の件数が 表示されることを確認してください。

- 5. 上記設定後、OK ボタンを押下して、一度レセ電ビューアを終了します。
- 6. 再度、レセ電ビューアを起動し、レセ電ファイルを読み込み、正しく表示されるか確認してください。